

公開学習会

子どもたちにジェンダー平等の教科書を！

## 中学校「道徳」教科書の

# ジェンダーチェックから

日時：**12月13日**（日）14:00～16:00

場所：高槻市立総合市民交流センター（クロスパル高槻）

4階第4会議室（JR高槻駅スグ）

資料代：500円（**学生 200円**） 定員：20名（要申込）

主催：高槻ジェンダー研究ネットワーク

申し込み・問い合わせ先 mail：[tjkn.sati@gmail.com](mailto:tjkn.sati@gmail.com)

Tel：072-681-1372（富田）

小学校や中学校で男女平等教育に取り組むことは、男女共同参画社会を実現するために必要だと、政府の「第4次男女共同参画基本計画」のなかにも明記されています。社会科や家庭科、道徳など、学校教育全体で男女平等教育を推進するためには、まず、教科書の内容、教材が重要ではないでしょうか。

「道徳」は2015年から正式な教科になりました。そこで、全国で使われている8社の「道徳」の教科書を、ジェンダーの視点からチェックしました。

数値化して比較することで、ジェンダーの視点があるかどうか、教科書会社によりずいぶん違いがあることが明らかになりました。また、男女平等教育を推進するためには、課題もたくさんありました。

今回は、その報告会です。子どもたちに少しでもジェンダー平等の視点を持った教材で学んでほしい、そんな思いを込めています。

参加申し込み、お待ちしております。

⇒表紙だけでもこんなに違う！

左：光村図書3年 右：日本教科書3年

